

会社紹介

株式会社タナカサトル技術支援

目次

1. 会社概要
2. 自己紹介
3. 業務内容
4. 改善事例 歩留り改善による採算改善
5. 改善事例 リードタイム短縮による受注拡大
6. 改善事例 モチベーションアップによる採算改善
7. 技術士について

1.会社概要

会社名	株式会社タナカサトル技術支援
所在地	
本社	〒899-5111鹿児島県霧島市隼人町姫城2506-2
事務所	〒899-5105鹿児島県霧島市隼人町小田355-4
連絡先	090-1636-4179
ファックス	099-833-3433
創立	2017年3月
資本金	300万円
主な事業内容	生産性改善支援 再生可能エネルギー関連支援
従業員数	1名

2.自己紹介 代表取締役 田中 覚

<期間>

1974年8月

1990-3年

1993-9年

1999-2002年

2003-2008年

2008-2017年

2014年3月

2017-2018年

<学校・企業>

鹿児島県立甲南高校

鹿児島大学・大学院

(株) 日立国際電気

パナソニック
セミコンダクター
ソリューションズ(株)

京セラ(株)

文部科学省

(株) タナカサトル
技術支援

<概略内容>

誕生 → 現在43歳

機械工学専攻

半導体成膜装置開発グループ
(半年間自動車生産ライン実習)
開発グループ第3開発チーム

国分工場セラミックPKG3事業部
技術部生産技術課

技術士(機械部門)取得

生産性改善支援・
再生可能エネルギー関連支援



3.業務内容

お客様の採算改善



多くの技術を活用し最適なお提案

<職歴>

製品設計

客先折衝、製品構想設計、詳細設計、信頼性試験、手作業用治工具設計、輸送トレー設計、落下試験、3D-CAD簡易解析

生産機械設計

ユニット設計、簡易解析・試験結果による設計最適化、3D-CAD指導、設計業務の調査・時間削減、組立作業改善

生産ライン設計

構想検討、設備評価（有名メーカー/ベンチャーメーカー）による設備導入コスト削減、ユーティリティ設計、施工管理、設備立上

生産ライン保守

一時故障対応からの設備恒久対策、作業性改善、安全対策

省エネ・再生可能エネルギー活用

省エネ機器への更新、太陽光発電活用

全国省エネ推進ネットワーク 省エネルギー地域相談プラットフォーム事業 専門家

4.改善事例 歩留り改善による採算改善

<問題>

- ・製品Aの熱処理加工の歩留りが不安定
- 高額な損金が発生
- お客様からの希望納期・数量へ対応不可
- 加工品・生産機械のキーパラメータを調査しても、原因の特定不可

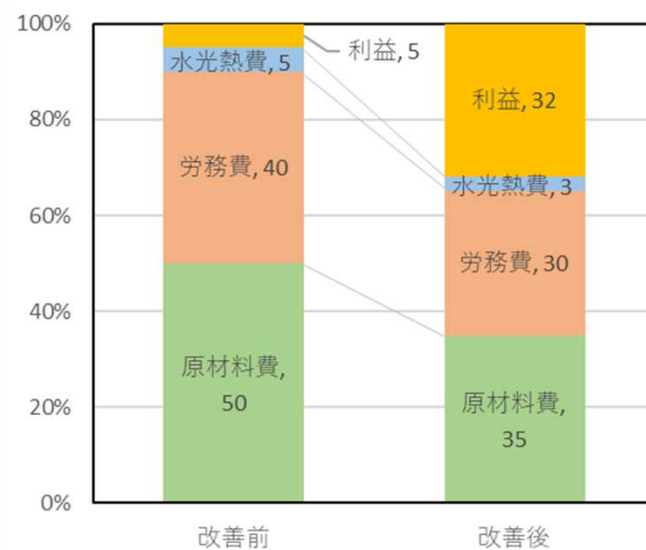


<対策>

- ・生産機械に蓄積する膨大なデータをグラフ化
- 直接的でないパラメータも歩留りと比較
- ・相関がみられるパラメータについて実証試験
- ・改善効果の高い対策の評価
- ⇒ 実際の対策は、**運用ルールの1項目追加のみ**

<効果>

- ・歩留りのばらつき削減、平均歩留り向上
- 不良損失金額の大幅削減
- 予備投入部材の削減
- 前工程の工数削減
- 希望納期・数量対応で受注拡大
- ⇒ **製品採算が大幅に改善**



5.改善事例 リードタイム短縮による受注拡大

<問題>

- ・お客様からのスポットの引合に対し、**納期を合わせられないための失注が多発**。競合は対応可能
- ・工程が'特急'、'超特急'などの仕掛り品であふれ作業効率が低下

<効果>

- ・ **目標リードタイム達成**
 - 短納期引合を受注し売り上げ拡大
- ・ 仕掛り品の工程在庫が減り作業効率改善
 - 売上拡大と労務費削減の相乗効果
 - ⇒ **利益拡大**

<対策>

- ・IE技術を用いたムダ時間の削除

- ①各工程でかかる時間を調査
改善対象の**工程を決定**



- ②'なぜなぜ分析'により**真の原因**を追究
- ③**原因**に効果的な**対策**を立て実証試験
- ④改善効果の大小により、テーマ継続か次の対象工程に移行するか決定
テーマを終える場合は歯止めのため**文書化**
- ⑤①のデータを更新し～④までの繰り返し

6.改善事例 モチベーションアップによる採算改善

<問題>

- ・製品Cを生産する職場において、
歩留り改善チームの活動・成果の停滞
- ・同職場の採算内容も悪化傾向

<対策>

- ・チーム/個別のヒアリング
 - 「改善はしたい進め方がよく分からない」
 - 「結果に対する追求が厳しく、できるだけ活動したくない」という消極派が多数
- ・改善の進め方 概略説明
 - 個別の課題/期限を明確化
- ・適切な評価
 - 評価結果を適時集計、報告
 - 改善効果に対し個人、チームへ賞賛、感謝
 - 評価結果が悪くても、
「対策の絞り込みのために重要な結果」と評価

<効果>

- ・改善チームメンバーのモチベーションアップ
 - 改善アイデア数増加
 - 負担の押し付け合いから分け合いへの変化
 - 歩留り改善実績の積み上げ(数十%/月)
 - ⇒ **利益拡大**
- ・「**仕事が楽しいと、入社して初めて思った**」
勤続25年、男性社員

7.技術士について

<定義> (文部科学省HP抜粋)

技術士とは、「法定の登録を受け、技術士の名称を用いて、科学技術に関する高等の専門的応用能力を必要とする事項についての**計画、研究、設計、分析、試験、評価**又はこれらに関する**指導**の業務を行う者」です。技術士は、科学技術の応用面に携わる技術者にとって最も権威のある資格です。

<概要> (文部科学省HP抜粋)

例えば、企業、地方公共団体、国等が、技術コンサルタントの助けを必要とするような場合、技術士を置いたコンサルタント業者に依頼すれば安心です。技術士は、科学技術の応用面に携わる技術者にとって**最も権威のある資格**といえます。

<部門>

全21部門:機械、船舶・海洋、航空・宇宙、電気・電子、化学、繊維、金属、資源工学、建設、上下水道、衛生工学、農業、森林、水産、経営工学、情報工学、応用理学、生物工学、環境、原子力・放射線、総合技術監理
日本技術士会、鹿児島県技術士会に登録済み

